

## 一般会計予算決算常任委員会審査日程

日 時 令和6年6月26日（水）

午前10時から

場 所 議場

～審査内容～

- 1 議案第45号 令和6年度山陽小野田市一般会計補正予算（第2回）について

審査 番号	項 目	出席者
①	議案第45号に係る各分科会長報告及び質疑、討論及び採決	委員及び執行部

## ■分科会長報告概要■

	令和6年6月定例会
	一般会計総務文教分科会
議 案 件 名	議案第45号 令和6年度山陽小野田市一般会計補正予算（第2回）について
担 任 事 項	総務文教常任委員会が所管する部分
概 要	今回の補正は、きらら交流館再整備事業等、取り急ぎ措置すべき案件について行うもの
論点又は審査によって明らかになった事項など	<p><b>【歳入】</b></p> <p>○19款 繰入金</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・1項1目財政調整基金繰入金 1,702万1,000円の増額 財源調整として繰り入れるもので、財政調整基金の令和6年度末の予算上の残高は26億2,898万4,000円となる。</li> </ul> <p>○21款 諸収入</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・5項4目過年度収入 6,342万円の増額 令和5年12月の補正予算で措置した物価高騰対策住民税非課税世帯支援給付金追加給付事業に対して、国から令和5年度実績額に基づく追加の交付決定があったため、これを受け入れるもの</li> </ul> <p><b>【歳出】</b></p> <p>○2款 総務費</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・1項14目防災費 160万円の増額 一般財団法人自治総合センターが実施する宝くじの助成金を活用したコミュニティ助成事業で、自主防災組織における防災備品の充実・整備に要する費用を助成されるもの。この度の交付先は山陽小野田市セーフティネットワークである。</li> </ul> <p>(主な質疑)</p> <p>*「市が採択するか否かを決めるのか」との質問に「市が窓口となり、県を通じて自治総合センターに申請するものである。採択も自治総合センターが行う」との答弁</p>

・1項16目ふるさと推進事業費 170万円の増額

一般財団法人自治総合センターが実施する宝くじの助成金を活用したコミュニティ助成事業で、地域コミュニティの健全な発展を図るために助成されているもの。この度の交付先は川上地区自治連合会である。

(主な質疑)

\*「購入された備品は誰の所有物として管理されるのか」との質問に「川上地区自治連合会の所有物として管理される」との答弁

・1項32目きらら交流館改修事業費 207万9,000円の増額

設計業者が、設計業務の一環として、きらら交流館の現地調査を行ったところ、アスベスト調査、外壁調査及び外構埋設物の位置調査が新たに必要となったため増額するもの。なお、設計業務全体の委託料は4,661万3,000円となる。

(主な質疑)

\*「なぜアスベスト調査等が追加されるのか」との質問に「平成13年竣工の比較的新しい建物であるため2検体程度の調査で足りると見込んでいたが、実際に調査技術の有資格者が調査したところ20検体の調査が必要となり、調査費用の増額が生じた」との答弁

**【地方債補正】**

○きらら交流館整備事業債

限度額1,440万円を1,520万円に増額するもの

## ■分科会長報告概要■

	令和6年6月定例会
	一般会計民生福祉分科会
議 案 件 名	議案第45号 令和6年度山陽小野田市一般会計補正予算（第2回）について
担 任 事 項	民生福祉常任委員会が所管する部分
概 要	<p>今回の補正は、児童手当支給事業、新型コロナウイルスワクチン定期予防接種事業等、取り急ぎ措置すべき案件について補正するもの</p>
論点又は審査によって明らかになった事項など	<p><b>【歳出】</b></p> <p>○3款 民生費</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・1項1目社会福祉総務費 245万5,000円の減額 システム改修事業及び令和5年度診療報酬支払基金交付金の精算に伴い減額するもの</li> <li>・1項2目障害者福祉費 494万6,000円の増額 12節委託料 140万8,000円の増額 障害者や障害児に障害福祉サービス等の支給決定を行うシステムの改修を行うもの</li> <li>21節補償金 353万8,000円の増額 過去の障害者相談支援事業委託料において、契約の相手方である山陽小野田市社会福祉事業団が消費税の修正申告をして税務署に納めた追徴消費税額及び消費税の納税が遅れたことにより支払った延滞税額について市が補償するもの</li> </ul> <p>(主な質疑)</p> <p>*「消費税を非課税にしていたのはいつからか」との質問に「山陽小野田市社会福祉事業団に委託したのが平成26年度からなのでその時点から非課税にしていた」との答弁</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・2項2目児童措置費 1億5,890万2,000円の増額 児童手当の拡充及び第2子以降保育料無償化事業に伴い増額するもの。また、第2子以降保育料無償化事業に伴い、歳入として私立保育所及び管外保育所の保育所運営費負担金と公立保育所の保育所使用料を減額する。</li> </ul>

(主な質疑)

- \* 「DVへの対応はどのようにするのか」との質問に「DVの場合には慎重に取扱いをしているので、引き続き漏れがないようにチェック体制を強化しながら対応していく」との答弁

○4款 衛生費

- ・ 1項2目予防費 1億4,312万6,000円の増額

システム改修及び新型コロナウイルスに係る予防接種事業開始のため増額するもの

(主な質疑)

- \* 「今後は各対象者に対してワクチン接種の案内はなくなるのか」との質問に「個別の案内はなくなる」との答弁

- ・ 1項3目環境衛生費 100万円の増額

飼い主のいない猫の不妊去勢手術費補助金について、申請件数が当初予算に到達し、市が申請受付を停止したため増額するもの

(主な質疑)

- \* 「本市で登録のある地域猫活動団体は何団体か」との質問に「現在は7団体である」との答弁

- \* 「TNRの活動状況をどのように把握しているか」との質問に「登録団体から年間事業計画書を提出してもらい、随時報告書も提出してもらって把握している」との答弁